学部 / 人間科学領域 / 社会の理解

科目コード : 110204

家族社会学 Sociology of Family

担当教員	俵 希實				
実務経験					
開講年次	1年次前期	単位数	2	授業形態	講義
必修・選択	選択	時間数	30		
Keywords					
学習目的・目標	①家族社会学に関する基本的な用語や概念を理解する。②現代日本における家族の動向を知る。 ③家族について、常識にとらわれない見方・考え方ができるようになる。				
授業計画・内容					
回	内容				
1	オリエンテーション：授業内容と評価基準について説明する				
2	社会学入門：社会学とは何か				
3	家族社会学の基礎：家族の種類				
4	家族社会学の基礎（2）：家族の機能				
5	主婦の誕生：近代化と女性の主婦化				
6	家事の誕生：家事とは何かを「主婦論争」から考える				
7	近代化と子どもの数の減少：経済的要因と社会的要因				
8	子どもの誕生：「子ども」の概念とその価値				
9	母の誕生：「母親」という役割は重要か				
10	核家族化：人口学的特殊性から考える				
11	子育て：親はだめになったのか				
12	高齢化社会と家族(1)：実態と見直し				
13	高齢化社会と家族(2)：家制度の崩壊				
14	若者の結婚観				
15	多様化する家族				
教科書	毎回レジュメを配布します。				
参考図書等					
評価指標	報告（20%）提出物（20%）試験（60%）				
関連科目					
教員から学生へのメッセージ	「家族」とはいったい何なのか？身近なものであるが故にかえってよくわからない。 そのような「家族」を社会学の視点から見直しましょう。				